



法を知り、法に学ぶ校内研修！

-子どもたちの安心と尊厳を守るために-

7月22日(水)。

夏季休業中の校内研修の一環として、学校法務に詳しい弁護士を講師に迎え、教職員研修を行いました。

研修では、学校が判断を求められる様々な場面において、事実を丁寧に確認し、法に基づいて考えることの大切さを学びました。また、一人の先生が抱え込むのではなく、学校全体で情報を共有し、組織として対応することの重要性についても理解を深めました。

法律は、子どもたちの権利や尊厳を守るとともに、私たち教員が適切に判断し、行動するための大切なよりどころでもあります。今回の研修を通して、そのことを改めて確認することができました。

夏季休業中は、教員がこれまでの実践を振り返り、授業づくりや子どもたちへの支援などについて学びを重ねる大切な期間でもあります。研修で得た学びを、子どもたちが安心して学校生活を送り、困ったときには安心して相談できる学校づくりにつなげていきます。

※写真はイメージです！

